



第 23 号(2025 年 NO.3) 令和 7 年 10 月 24 日(金)発行

## 第 2 回学校運営協議会(分校部会)を開催しました

まだ暑さも続く 9 月 25 日(木)、第 2 回学校運営協議会(分校部会)を開催しました。学校運営協議会委員の 4 名に出席していただきました。今回は、学校紹介、学校と地域の連携・協働活動 With プロジェクトに関する説明に続き、授業参観として、委員の皆様には、各学部の授業や校内の様子を観ていただきました。授業参観の後、熟議、学校評価に関する説明を行いました。終始、和やかな雰囲気で会が進行し、有意義な時間となりました。今号では、第 2 回学校運営協議会の内容について、お知らせいたします。

### ■学校紹介

授業参観に先立って、小学部・中学部・高等部の教育について説明を行いました。小学部「ひろげる」・中学部「つなげる」・高等部「いかす」のテーマの下、それぞれの発達段階に応じた教育活動を展開していることなどについて説明しました。

### ■学校と地域の連携・協働活動 with プロジェクト活動報告

これまでに実施した活動や今後実施予定の活動について以下の報告がありました。

小学部: 北斗市の御協力を得て、絵本の読み聞かせ会を実施

中学部: 石別地区住民センターの清掃活動(10 月に予定)

※熊出没のため延期または中止

高等部: 海浜清掃と釣り(9~10 月に予定)※熊出没のため延期または中止

全 校

(1) 道南いさりび鉄道での作品展示

児童生徒の作品を広く展示して、多くの方に見ていただき夏休み期間中(7 月下旬~8 月末まで)に実施しました。昨年度に引き続きの実施となりましたが、今年度も各駅舎に作品展の案内ポスターを掲示していただき、車両を利用された方から感想も寄せいただきました。児童生徒の作品作りの意欲や自信にもつながる取組になっています。



(2) トライピスト並木道ライトアップ事業

中学部では 9 月に北斗市観光課金子様と惣倉様によるキャンドル制作会を実施しました。高等部でも 11 月に同様の制作会を実施予定で、その後、全校児童生徒でキャンドルを制作していく予定です。今年度も、並木道を照らすライトシェードは児童生徒の絵画を使用して制作する予定です。



### ■授業参観

授業参観では、児童生徒への影響を考慮し、2 グループに分かれて授業参観を行いました。小学部は生活単元学習で、宿泊研修の事前学習(4、5 年)やテーブルゲーム(6 年)に取り組みました。中学部は保健体育で、球技に取り組みました。高等部は作業学習で、紙すき・リサイクル活動に取り組みました。校内における支援の工夫についても、担当より説明がありました。



## ■熟議「子どもたちが地域に貢献できること、地域が学校にできること」

授業参観の御感想やテーマに関して、意見交流を行いました。頂いた御意見は以下のとおりで、今後の教育活動に生かして参ります。



### 【授業参観の感想】

- ・全学部を通して先生が子ども達全員をフォローできていると感じた。子ども達が楽しそうなことが印象的であった。集中力を切らさないような配慮が学習の中に盛り込まれている。
- ・人数が少ないように思えるが、全員が登校できているのか?→この2年間、不登校はない。
- ・興味関心をもたせる関わりや教材は大事である。分校の先生はそういう力に長けていると思う。
- ・宿泊研修の日程を教えるときでも、子どもたちに期待感をもたせる関わりだった。

### 【熟議】

- ・住民センターの清掃への参加人数や時間帯を知りたい。ジュースの差し入れをしたい。→熊出没の関係で海浜清掃や釣り、住民センターの清掃を中止または延期する予定である。
- ・当別地区は熊の情報が安心メールで流れている。北斗市当別地区の自転車の貸出も中止の状態である。住民センターの清掃や海浜清掃については、やると決まつたら教えてほしい。昨年度、海浜清掃用に赤いゴミ袋を100枚程度渡しているが在庫を知りたい。不足があれば教えてほしい。清掃活動は町内会でも広く知れ渡っており、期待している。
- ・分校としては、送迎や来校してくれる活動はうれしい。何か一緒に活動できることがあればご意見をもらいたい。
- ・子どもたちが主体的に何かやりたいということがあれば知りたい。人手がなければ協力できると思う。
- ・四者合同運動会は、分校が参加したことにより参加人数が多くなり驚いた。当日駐車場が足りないくらい来場があった。
- ・運動会のようにたくさんの人から褒めもらえるのがうれしい。子どもたちが主体的にやりたいことが何かの視点も忘れずに取り組んでいきたい。
- ・熊の対応で行っていることがあれば教えてほしい。→熊が出ると校長会に連絡する。夜でも連絡をしており、保護者に送迎などの対応をお願いしている。駅まで教員が送迎する場合もある。
- ・トラピストのライトアップも全国に知られている。時間をかけながらも一緒に何かを取り組んでいきたい。
- ・ライトアップ見学の送迎バスはきつくはないか?→座席いっぱいではあったが、足りなくはなかった。
- ・バスの都合がつけば、2台にした方が良い。今年度はキャンドルを2回点灯することは大々的に広告していきたい。
- ・ライトアップのときに、高等部の紙すきやカレンダーをかけると良いのではないか。高等部と相談していきたい。
- ・先生方も今度開催される餅つきに参加してほしい。町内会の行事に参加できるように協力していただけると助かる。
- ・今後もできる、できないがお互いに明確になった熟議であると良い。このままCSを着実に進めていけると良い。

## ■説明「学校教育充実のためのアンケート(地域用)(案)」について

アンケート実施に向けて、教育活動の様子を見ていただくために画像を見ていただけるようにすること、質問紙又はGoogle フォームを使用した回答、回収場所等について教頭より説明しました。

次回の学校運営協議会では、事務局以外の教職員も参加し、より充実した意見交流をしていきたいと考えております。

なお、次回は令和7年12月22日(月)に実施し、トラピスト並木道ライトアップ見学を始めとした地域の皆様との活動を御報告する予定です。どうぞよろしくお願ひいたします。

コミュニティ・スクールや学校と地域の連携・協働活動についての御質問や御意見等は、CS担当 印牧(0138-75-2717)までお願いいたします。